

第 16 回太宰府市まちづくり市民会議幹事会

平成 24 年 12 月 12 日 (水) 19:00~

於 市役所 4 階 403 会議室

出席者：原田・大藤・中島・大森・笠利・古賀・平嶋・船越・前田・御笹・山崎

欠席者：

1. 開会 (19 時~)

2. 「市民」の分析結果の振り分け (19 時 30 分~)

3. 12 回まちづくり市民会議について (20 時 30 分~)

4. その他 (20 時 40 分)

次回幹事会 平成 24 年 月 日 () 時~ 会議室

第2回太宰府市自治基本条例審議会傍聴報告

2012年12月5日（水）19時から20時
いきいき情報センター
報告者：原田

委員11名出席（1名病欠）、傍聴者11名（うち幹事古賀、大藤、原田）

開会：市長あいさつ、会長あいさつ、議事現在までの経過報告（報告者藤田課長）、質疑応答

質疑応答、意見

- ・条例の案文は誰がつくるのか

審議会が作るが（市民会議から審議会へ）気持ちを伝える場を持つ。

折に触れて意見を聞く場を持つ。

逆質問することもありうる。

市民会議の意見を最大限尊重する。

（もし尊重できない部分があったら）説明責任を果たす。

質の高いものを期待している。

使えるものは使う。

《嶋田会長》

- ・市民会議がペーパーとして提出することもありうる
- ・市民会議の意見は、あくまで材料であり、料理は審議会がすべきである。
- ・これまで多くの自治基本条例は行政主導で作られた。その場合、条例が形骸化する。
- ・条例づくりを太宰府市では市民主導でしている。事務局はサポート役。とにかくゼロベースでやっている。《今泉部長》

※自治基本条例と議会基本条例の関係についての議論があった。両者を合体させ一つにするとするものと両者は当然関係があるが別とする意見。

※市民会議と審議会の「役割分担」を過度に強調していると思われる意見もあった。

※女性委員3名の発言は無かった。

※嶋田会長から市民会議への「要望」と思われるものも出された

○（資料4課題テーマ一覧表に関して）細かすぎる。例えば「防災」について、災害発生後についての事前のルールづくりなど必要。

○基本条例はルールの中のルールということを踏まえて作業を。